

第37回 岩手県小学生バレーボール選抜大会（2025年度）
兼 第40回コントリビュートカップ東北小学生バレーボール選手権大会岩手県予選
開 催 要 項

- | | | |
|-------------|-------------|--|
| 主
共
後 | 催
催
援 | 一般社団法人 岩手県バレーボール協会／岩手県小学生バレーボール連盟
株式会社 テレビ岩手
岩手県教育委員会／公益財団法人 岩手県スポーツ協会／岩手県スポーツ少年団
陸前高田市／大船渡市／陸前高田市教育委員会
特定非営利活動法人 陸前高田市スポーツ協会／陸前高田市スポーツ少年団
大船渡市教育委員会／一般財団法人 大船渡市スポーツ協会
大船渡市スポーツ少年団 |
| 協
主 | 賛
管 | 株式会社 モルテン／株式会社 ミカサ
陸前高田市バレーボール協会／大船渡市バレーボール協会／
気仙地区小学生バレーボール連盟 |
-
1. 大会の趣旨
 - (1) 教育的配慮のもとに、バレーボールを通じて全県の児童の親睦と交流を図る。
 - (2) バレーボールによる小学生の体力向上とたくましい意欲の醸成に努める。
 - (3) 低学年から正しいバレーボールの基本技術とチームプレーを体得し、楽しいゲームが出来るよう指導する。

 2. 開催期間

2025年8月23日（土）～ 24日（日）

〈1日目〉 8:00 開 館（受付）
 8:15 監督会議
 8:30 選手整列
 8:40 開 会 式
 9:30 プロトコール（開会式会場）
 10:00 プロトコール（他の会場）

〈2日目〉 8:00 開 館
 8:15 監督会議
 9:00 プロトコール

 3. 会 場

陸前高田市総合交流センター 他

 4. 参加資格
 - (1) 2025年4月1日に12歳未満の者で、現在、国、公、私立の小学校及び各種学校に在学していること。
 - (2) 公益財団法人 日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、スミセイ Vitality カップ JVA 第45回全日本バレーボール小学生大会岩手県大会（以下、全日本県大会）までに、JVA-MRS 及び岩手県小連の登録を済ませていること。
 上記以降に、他チームからの移籍及び新規で追加登録した者については、参加を認めることはできない。但し、新規であっても登録構成員が14名に満たない場合は、参加を認める。
 - (3) 男子、女子、混合共に、全日本県大会上位8チームとする。
 - (4) 以下のチームは、9月20日（土）～21日（日）山形県山形市・天童市にて開催される「第40回コントリビュートカップ東北小学生バレーボール選手権大会」に岩手県代表として推薦される権利を得る。
 ・男子：優勝チーム／女子、混合：優勝及び準優勝チーム

 5. 競技規則

2025年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。
 但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

 6. 競技方法

全ての部門において、第1日目予選リーグ、第2日目決勝トーナメント戦で行う。
 又、全ての部門において、次期大会のため、シード権決定戦を行う。

7. チーム編成
- (1) チームは、監督1名・コーチ2名・マネージャー1名・選手14名以内とする。
 - (2) 監督・コーチは成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は、日本小学生バレーボール連盟主催の指導者講習会（一次・二次のいずれか）を受講した者、または公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのスタートコーチ・コーチ1～4のいずれかの資格取得者か日本小学生バレーボール連盟認定指導者でなければならない。
又、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。
 - (3) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、かつ、宣誓書を提出した者に限る。（MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。）
監督、コーチ、マネージャーの服装は短パン、Tシャツは不可とし、監督、コーチ、マネージャー章を各チーム側で用意し、必ず左胸に付けること。
ただし、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。
服の色、形状は他のベンチスタッフと異なってもよい。
 - (4) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっている都道府県小連が認めた者であること。暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、指導者として不適切な行為を行っている者の出場は認めない。
 - (5) 他都道府県在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチには3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。他都道府県在住であっても、前年度までに登録していればこの制限の対象とはならない。監督は試合時に、新年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。
 - (6) 混合の部では、コート内に男子及び女子が常に1人以上いること。
8. 審判員
- (1) 公益財団法人日本バレーボール協会・一般社団法人岩手県バレーボール協会公認審判員並びに岩手県小学生バレーボール連盟公認審判員とする。
 - (2) 参加チームは、岩手県小学生バレーボール連盟公認以上の随行審判員を伴うこと。又、随行審判員は、審判活動時には公式の審判着を着用すること。
9. 使用球
- 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量 4 号球カラーボール「男子・混合がモルテンボール(V4M5000-L)」/「女子がミカサボール(V400W-L)」
(円周 62～64cm 重量 200～220g)を使用する。
※ ボールの内気圧については、6人制競技規則に準ずる。
10. 競技服装
- (1) 選手の背番号は1～99とするが、1～14番が望ましい。
 - (2) ユニフォームの背番号の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し誰もが見え易いものにすること。
 - (3) ユニフォームの胸部もしくは背部にJVA-MRSに届け出たチームネーム又はそれを特定できる略称を付けること。
 - (4) 混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。ただし、第37回大会においては違うユニフォームを用意できない場合には、ソックスの色を変えるかまたは男子・女子のいずれかが識別用バンドを腕か足首に付けて一目で判別できるようにすること。
11. 表彰
- 男子・女子・混合、全ての部の優勝から3位までを表彰する。
男子・女子・混合、全ての部で優秀選手を選び表彰する。
同じく、全ての部の優勝チームで該当者がいる場合は、優秀監督も表彰する。
12. 申込方法
- 大会参加申込書及びプログラムチーム原稿に必要事項を記入し、プログラム用原稿と併せ、下記事務局宛メールにデータファイルを添付し申し込むこと。
総務委員長 花坂 好文 E-mail:terusune0429@gmail.com
及びCC:にて同報のこと
競技委員長 坂本 昌彦 E-mail:saka-masa@ruby.plala.or.jp
担当事務局 齊藤 和博 E-mail:saikazu721@gmail.com

13. 申込締切日 7月14日(月) 必着・厳守のこと

14. 参加料 1チーム 8,000円 **【申込締切日までに下記口座に振り込むこと】**

振込先 ゆうちょ銀行(郵便局)

口座番号 02230-4-103104

口座名称 岩手県小学生バレーボール連盟

※ 振込用紙に、チーム名・男子・女子・混合の別を必ず記入すること。

※ 男子・女子・混合分同時に振り込む場合は、その旨も記入すること。

※ 参加料振込に関することは、会計 徳山恵美子へ問い合わせ願います。

Tel 090-3647-3122

15. 組み合わせ 組合せは、岩手県小学生バレーボール連盟常任理事会に於いて責任抽選を行う。
チームへの送付はしないので、県小連ホームページで確認のこと。
抽選のための常任理事会は、7月20日(日)に行う予定。

16. その他 (1) 選手は、大会参加申込の際、必ず健康診断を受けること。
(2) チームプラカード、構成メンバー表、スターティング・ライン・アップ・シート、
得点板チーム名標示を作成し持参すること。(全チーム)
(3) 参加申込後、大会当日エントリーの変更がある場合は、エントリー変更用紙を
作成し持参すること。
※ チームプラカードは、開会式(開始式)で使用。
※ 構成メンバー表とエントリー変更用紙は、自チーム試合会場の大会本部に提出。
※ スターティング・ライン・アップ・シートは、自チーム試合時に記録席に提出。
※ 得点板チーム名標示は、自チーム試合開始前に試合補助員に渡し、大会終了まで
チームで管理。
(4) 気温の上昇等により、大会が中止になった場合、または東北選手権大会出場チ
ームを決定するに至らなかった場合は、全日本小学生大会県大会の結果によっ
て、東北大会の出場チームを決定するものとする。

東北小学生バレーボール連盟は、東北小学生バレーボール選手権大会の開催の趣旨にご賛同いただ
いている「名鉄観光サービス株式会社」と、オフィシャルスポンサー(協賛)の契約を締結しています。し
たがって、当該大会への参加チームで、大会に係る宿泊・昼食弁当等を必要とするチームは、主催者が案内
する宿泊・弁当の申込み要項に従い、原則として「名鉄観光サービス株式会社」に申込みをすることにな
ります。

※事情により「名鉄観光サービス株式会社」以外での宿泊・弁当等の申込みをする場合は、事前に所属す
る県の小学生連盟理事長にその理由を申し出、了承を得ること。

17. 傷害保険等 大会期間中の傷害についての応急手当は主催者側が行うが、それ以降の責任は負わ
ない。以降の対応は各チームの責任で行うこと。
各チームは、事故防止策を講じるとともに、熱中症対策として十分な水分補給や休
憩時間の確保に努めること。
主催者側は会場内に救護体制を整え、救急対応が必要な場合は速やかに適切な医療
機関へ搬送する。ただし、治療費やその後の対応については主催者側では責任を負
わないため、各チームはスポーツ安全保険等へ加入しておくこと。
また、チーム関係者が感染症等に罹患し出場が困難と判断される場合は参加を見合
わせること。大会期間中の感染予防策として、衛生管理の徹底や体調管理を十分に
行うこと。
なお、チーム関係者が感染した場合、大会参加が起因した可能性を含め、主催者側
では責任を負わない。

18. 問い合わせ先

岩手県小学生バレーボール連盟 総務委員長 花坂 好文

Tel : 090-2362-0761 E-mail: terusune0429@gmail.com

※ 携帯電話への問い合わせは18時以降にお願いします。

と真ん中に子どもがいる県小連



私たちは、「スポハラ」のないスポーツ界を目指します。

<http://www.iwate-volleyball.jp/>